

本シンポジウムが開催された真意について

東京医科歯科臨床教授の柏田聡明先生が「内科的歯科治療：くすりの時間です」(デンタルダイヤモンド社)に掲載された歯周内科治療(私と理事で執筆)の内容に非常に驚かれ、実際に治療をされたところ驚くべき結果が出たと言うことで私に直接ご連絡がありました。そのあと、4月23日の大阪総会にお出でになり、研究会が非常にきちんとした組織であり、真摯に歯周内科についての検証普及を行っている団体であると認めて頂きました。



ディスカッションの様子

私たちは歯科界から歯周内科治療を保険に採用していくのは、非常に困難であると思い、また、歯周内科治療に理解を示して頂いた金子明寛東海大学医学部教授のお誘いもありましたので医科の権威ある学会である日本化学療法学会等において活動を行い、医科の先生方のお力をお借りして保険採用をめざそうというスタンスへと活動方針を変えました。



熱く語られる柏田先生

しかし、歯科界にも柏田聡明先生のような素晴らしい先生がいらっしやいました。シンポジウムの最後のご挨拶で、柏田聡明先生は「医科の先生方が歯周病を抑えると誤嚥性肺炎や全身への影響が少なくなること気がつきはじめ、ジスロマックを投与するようになってきています。歯科の分野である歯周病治療を安易な方法で医科の先生が行い、歯科の領分を犯されるだけでなく乗っ取られる危険性まででてきています。エビデンスも治療法も確立していないまま医科で行われ

れることは、患者さんにとっても良いことではありません。歯科担当者が歯科主導でエビデンスと歯周内科治療を確立し、歯周内科治療を行えるように医療制度も含めて早急に検討・研究する必要がでてきています。歯周病治療に関係する、研究会、開業医、研究者、学会などの先生方に一同に集まっていただき、将来に向けて忌憚りの無い意見を戦わしていただくために、緊急シンポジウムを企画しました。この趣旨を徹底するために是非、学会、大学の先生方は早急に研究を開始して頂きたい。」と強調されました。

シンポジウムについて

シンポジウムには歯科界の重鎮(本当に驚くような先生方ばかりで私にとっては雲の上の存在です)と言われている先生方が多数ご出席でした。私は、当日を迎えるにあたり非常に不安でしたが、発表後、ほぼ全ての先生方から非常に素晴らしい発表であった。研究会の先生方の真摯な活動に敬意を表したい。是非、これからも頑張ってくださいと励ましのお言葉をいただきました。また、日本歯周病学会を代表して発表にお出でになった岡山大学歯学部の高柴正悟教授とも友好的にお話ができ、歯周内科治療の研究の進行を確信しました。



和やかな雰囲気懇親会

今後の歯周内科治療・研究会活動について

既に柏田聡明先生のご尽力で、ファイザー社も日本の5歯科大学の施設に研究費を出しました。今後、各大学で歯周内科治療の研究が急速に進行していくと思われま

有限責任中間法人 国際歯周内科学研究会はできるところまで、クローズの団体で有り続けたいと思っています。それは、歯周内科治療がルールなしで無茶苦茶に行われる事を抑止するためであります。しかしながら、大学での研究が進み、日本歯科医学会できちんとしたルールが定められ歯科医療制度に導入され保険採用されたら、クローズの活動を続けることは難しくなるかもしれません。その時はご容赦ください。

苦しい時期に研究会に入会して頂き支えて頂いた先生方の勇気と誠実さに心より感謝申し上げます。今後は当会に入会していることが歯科医師としてステイタスとなるように更に研鑽したいと思います。今まで私たちを支えて頂きましたことに心より感謝申し上げます、さらなるご支援を賜りますようお願い致します。

なお、本シンポジウムについてはデンタルダイヤモンド誌2007年4月号、5月号に特集として掲載されます。是非ご一読くださいますようお願い致します。

有限責任中間法人 国際歯周内科学研究会 代表理事 生田図南

有限責任中間法人 国際歯周内科学研究会 名誉会員 特別会員のお知らせ

名誉会員

山下敦先生 岡山大学歯学部名誉教授
岡山市開業 山下歯科医院

柏田聰明先生 東京医科歯科大学歯学部臨床教授
東京都新宿区開業

特別会員

深水皓三先生 PTDC主催
東京都中央区銀座開業 銀座 深水歯科

柳川隆 先生 (PTDCインストラクター)
東京都新宿区開業 柳川歯科医院

山口研一 先生 (PTDCインストラクター)
東京都千代田区開業 山口歯科室

布川澄(すみお) 先生 (PTDCインストラクター)
千葉県開業 布川歯科医院

泉谷昌克先生 咬合治療専門医
大阪府堺市開業 センヤ歯科医院